

## 黒河 昭雄

### 2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, Chei CL, Nakamura S, Watanabe K, Watanabe R, Kurokawa A, Iwane T, Itoh S, Narimatsu H, 2024年11月, 英語, Projection of future gastric cancer incidence and health-care service demand by geographic area in Kanagawa, Japan, 査読あり, Cancer Science, 116(2), 488-499, 10. 1111/cas. 16415

### 3. その他の著作

- 1) 黒河昭雄, 昌子久仁子, 2024年04月, 官民関係の変容と「レスポンシブル・ロビイング」－再生医療分野の研究開発と規制形成を事例に－, 『Review』東京財団政策研究所, <https://www.tkfd.or.jp/research/detail.php?id=4500>.
- 2) 黒河昭雄, 2024年05月, 科学技術政策における官民関係の変容と協調的な規制の形成－医療分野の規制形成を事例として－, フルペーパー, 日本行政学会, 2024年度研究会, <https://www.js-pa.org/meeting/#2024>
- 3) 黒河昭雄, 2024年06月, 研究開発活動を通じた科学的助言の態様－『政策のための科学』の実践, フルペーパー, 日本公共政策学会, 2024年度研究大会, [https://ppsaj.jp/wp-content/uploads/2024ppsaj\\_kenkyutaikai.pdf](https://ppsaj.jp/wp-content/uploads/2024ppsaj_kenkyutaikai.pdf)
- 4) 黒河昭雄, 菊地乃依瑠, 2024年10月, 研究利用の条件・プロセス・アプローチに関する試論, 『年次学術大会講演要旨集』2024年度 研究・イノベーション学会年次学術会, [https://dspace02.jaist.ac.jp/dspace/bitstream/10119/19537/1/kouen39\\_56.pdf](https://dspace02.jaist.ac.jp/dspace/bitstream/10119/19537/1/kouen39_56.pdf), 年次学術大会講演要旨集, 39: 238-243
- 5) 黒河昭雄, 樋原伸彦, 2024年10月, 拠点形成事業を通じた産学連携機能の強化に関する一考察, 『年次学術大会講演要旨集』2024年度 研究・イノベーション学会年次学術会, [https://dspace.jaist.ac.jp/dspace/bitstream/10119/19615/1/kouen39\\_77.pdf](https://dspace.jaist.ac.jp/dspace/bitstream/10119/19615/1/kouen39_77.pdf), 年次学術大会講演要旨集, 39: 330-334
- 6) 牧兼充, 黒河昭雄, 小熊みどり, 森田由子, 2024年12月, 【インタビュー】研究者が国を動かす戦略と実践－エビデンスとナラティブで社会実装を加速する－, 『POLICY DOOR』JST-RI STEX, <https://www.jst.go.jp/ristex/stipolicy/policy-door/interview-09.html>
- 7) 小出直史, 黒河昭雄, 山縣然太郎, 小林傳司, 大竹文雄, 2025年01月, コロナ禍における科学的助言の態様と人文・社会科学の貢献－コロナ禍をめぐる専門家の貢献と責任, 『CiDER Policy Discussion Paper』(CiDER-PDP)大阪大学, <https://cdn.cider.osaka-u.ac.jp/2025/01/CiDER-pdp010.pdf>
- 8) 小出直史, 黒河昭雄, 山縣然太郎, 森田朗, 大竹文雄, 2025年01月, コロナ禍における科学的助言の態様と人文・社会科学の貢献－人文・社会科学の貢献可能性, 『CiDER Policy Discussion Paper』(CiDER-PDP)大阪大学, <https://www.cider.osaka-u.ac.jp/news/category>

ry/papers/

- 9) 黒河昭雄, 牧野義之, 2025年04月, 地方自治体における科学技術イノベーション政策と「つなぐ人材」—神奈川県におけるライフサイエンス・未病分野の振興を事例に一, 『Review』東京財団政策研究所, <https://www.tkfd.or.jp/research/detail.php?id=4716>

#### 4. 学会発表等

- 1) 口頭, 筆頭者, 黒河昭雄, 科学技術政策における官民関係の変容と協調的な規制の形成—医療分野の規制形成を事例として—, 日本行政学会, 2024年度研究会, 2024年05月
- 2) ポスター, 共同研究者, 錦谷 まりこ, 吉田 穂波, 黒河 昭雄, 田中 琴音, 星名 美香, 矢澤 瑞季, 納富 あゆみ, 就労女性のプレゼンティズム要因探索研究—生活習慣から職場環境・企業属性まで, 第97回日本産業衛生学会, 2024年05月
- 3) 口頭, 筆頭者, 黒河昭雄, 最適化技術の普及について—JST-RISTEX「政策のための科学」プログラムの知見から, JST-CRDS 科学技術未来戦略ワークショップ「社会価値を生み出す最適化の革新」, 2024年06月
- 4) 口頭, 筆頭者, 黒河昭雄, 研究開発活動を通じた科学的助言の態様—「政策のための科学」の実践, 日本公共政策学会, 2024年度研究大会, 2024年06月
- 5) 口頭, 筆頭者, 黒河昭雄, 菊地乃依瑠, 研究利用の条件・プロセス・アプローチに関する試論, 2024年度 研究・イノベーション学会年次学術会, 2024年10月
- 6) 口頭, 筆頭者, 黒河昭雄, 樋原伸彦, 拠点形成事業を通じた産学連携機能の強化に関する一考察—民間資金の獲得機能に着目して—, 2024年度 研究・イノベーション学会年次学術会, 2024年10月
- 7) ポスター, 筆頭者, Choy-Lye Chei, Sho Nakamura, Kaname Watanabe, Ryo Watanabe, Akio Kurokawa, Taizo Iwane, Sayaka Itoh, Hiroto Narimatsu, Future projection of health service demand in gastric cancer patients, The 83rd Annual Meeting of Japanese Society of Public Health, , 2024年10月
- 8) 口頭, 責任者, 菊地乃依瑠, 黒河昭雄, STI 政策立案に科学的知見は用いられているか? 科学的知見の利用に関する概念整理とインタビュー調査から, 科学技術社会論学会 第23回年次研究大会, 2024年12月
- 9) 口頭, 責任者, 黒河昭雄, 医療分野における規制のラグと協調的な規制形成, 神奈川県立保健福祉大学 2024研究発表会, 2025年03月

#### 5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX), 研究推進委員, 2019. 4. 1～
- 2) 政策研究大学院大学, 客員研究員, 2019. 4. 1～
- 3) 公益財団法人東京財団政策研究所, 主任研究員, 2021. 10. 1～

- 4) 神奈川県介護現場革新会議, 委員, 2024. 8. 1～

## 6. 社会貢献

- 1) 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX) 「科学技術イノベーション政策のための科学 研究開発プログラム」におけるプログラム運営・評価およびプロジェクトのマネジメント等 研究推進委員, 2019. 4. 1～, 科学技術振興機構
- 2) 文部科学省産業連携・地域振興課との連携 (マッチングファンド型ファンディングプログラムの有効性の検討) の推進, 2019. 4. 1～, 文部科学省との連携
- 3) SHIフィールド実習の一環として神奈川県に対する政策提言のとりまとめと発表, 2021. 10. 1～, 神奈川県との連携
- 4) 株式会社三菱地所および株式会社ファムメディコとの業務提携に基づく働く女性の健康に関する産学連携プロジェクトの推進 (イノベーション政策研究センター実施事業), 2021. 4. 1～, 株式会社三菱地所および株式会社ファムメディコとの連携
- 5) 一般社団法人サイエンス・メディア・センター, プロジェクト・マネージャー, 2024. 10. 1～
- 6) 介護施設における介護ロボット導入を通じた生産性向上に関する評価の実施 (イノベーション政策研究センター受託事業, 株式会社善光総合研究所からの委託(神奈川県委託), 2024. 4. 1～, 神奈川県との連携
- 7) 障がい者施設における支援者の支援のあり方に関する調査研究の推進(イノベーション政策研究センタープロジェクト), 2024. 4. 1～, 神奈川県との連携
- 8) 環境省環境研究総合推進費 統合領域 (統合部会) 「ネイチャーテクノロジーを活かした「負から正への転換」のための社会科学技術論と自然の模倣を通じた発想転換型イノベーションのための政策研究」 代表者: 香坂玲(東京大学) アドバイザー, 2024. 4. 1～, 環境省との連携

## 7. 講演, 放送

- 1) 東京大学公共政策大学院 (および大学院経済学研究科) 「Economic Analysis of Pandemics」 (S1S2セメスター) ゲストスピーカー, 2024. 6. 3
- 2) 「最適化技術の普及について—JST-RISTEX『政策のための科学』プログラムの知見から」 JS-T-CRDS 科学技術未来戦略ワークショップ「社会価値を生み出す最適化の革新」話題提供・ディスカッション, 2024. 8. 31
- 3) 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX) 「科学技術イノベーション政策のための科学」 研究開発プログラム主催「第5回政策のための科学研究会」, 司会・進行・モデレーター, 2024. 9. 10
- 4) 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX) 「科学技術イノベーション政策のための科学」 研究開発プログラム主催「第16回 プログラムサ

- ロン」, 司会・進行・講師, 2024. 9. 10
- 5) 未病サミット セッション2「未病を改善し、ウェルビーイングな働き方を実現する」, モデレーター, 2024. 11. 7
  - 6) 未病サミット ランチョン・セッション「SHI (ヘルスイノベーションスクール) から生まれた、イノベーター達の挑戦」, 企画, 2024. 11. 7
  - 7) まるのうち保健室産学医ワーキンググループワークショップ, ファシリテーター, 2024. 11. 25, 2024. 12. 9, <https://shokumaru.jp/wcm/24717/>
  - 8) 未病サミット セッション2「未病を改善し、ウェルビーイングな働き方を実現する」, モデレーター, 2024. 11. 7
  - 9) 未病サミット ランチョン・セッション「SHI (ヘルスイノベーションスクール) から生まれた、イノベーター達の挑戦」, 企画, 2024. 11. 7
  - 10) まるのうち保健室産学医ワーキンググループワークショップ, ファシリテーター, 2024. 11. 25, 2024. 12. 9, <https://shokumaru.jp/wcm/24717/>
  - 11) 国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST) 社会技術研究開発センター (RISTEX) 「科学技術イノベーション政策のための科学」 研究開発プログラム主催「第6回政策のための科学研究会」, 司会・進行・モデレーター, 2024. 12. 4
  - 12) 「薬作り(創薬)の都市伝説? 現実? —レスポンシブル・ロビイングのスズメー」 Fukuoka Growth Next (FGN) 主催PARKS 伴奏援メンタリングプログラム, 講師, 2024. 12. 21, <https://fj-lifescience.jp/event/life-science-insight-04>
  - 13) 「Business and Government入門 イノベーションを加速させる考え ～ルールを味につける～」 Fukuoka Growth Next (FGN) 主催PARKS 伴奏援メンタリングプログラム, 2024年12月21日, 2024. 12. 21, <https://fj-lifescience.jp/event/life-science-insight-04>
  - 14) ヘルスイノベーション・カンファレンス殿町2025, プレシンポジウム, モデレーター, 2025. 2. 21, <https://hict2025.cip-kuhs.jp/hict2025%e3%81%af%e7%84%a1%e4%ba%8b%e3%81%ab%e7%b5%82%e4%ba%86%e3%81%84%e3%81%9f%e3%81%97%e3%81%be%e3%81%97%e3%81%9f%ef%bc%881%ef%bc%89/>
  - 15) PR TIMES TV 国際女性デー目前に丸の内エリアの企業22社の人事担当者らが集結! 職場のウェルネスアクションを考案するワーキング開催, ファシリテーター・講師, 2025. 3. 6, <https://prt看imes.jp/tv/detail/3052>
  - 16) エマージングテクノロジーにおける規制とイノベーション, サロンドRINK「シン自由診療」, 2025. 3. 11
  - 17) 国際ワークショップ「科学技術イノベーション政策を担う『つなぐ』人材とその能力育成」ディスカッサント, 2025. 3. 14, <https://www.tkfd.or.jp/research/detail.php?id=4716>

## 8. 学会等での活動

- 1) 研究・イノベーション学会 2024年度 年次学術会 座長, 2024. 10. 26

- 2) 科学技術社会論学会 第23回年次研究大会 座長, 2024. 12. 1

## 9. 学内教育活動

### 1) ヘルスイノベーション研究科

ヘルスイノベーション概論 (ヘルスイノベーション研究科修士 1 年前期), 2024. 4, 科目責任者

レギュラトリーサイエンス概論 (ヘルスイノベーション研究科修士 1 年後期), 2024. 10, 科目責任者

健康・医療政策 (ヘルスイノベーション研究科修士 1 年前期), 2024. 6, 科目担当者

政策分析・政策立案演習 (ヘルスイノベーション研究科修士 1 年後期), 2024. 10, 科目責任者

社会健康学・社会疫学 (ヘルスイノベーション研究科修士 1 年後期), 2024. 11, 科目担当者

パブリックヘルス・リーダーシップ特講 (ヘルスイノベーション研究科博士1年前期), 2024. 5, ゲストスピーカー

フィールド実習 IA 「イノベーション・エコシステム演習」 (ヘルスイノベーション研究科修士 通年), 2025. 3, 科目責任者

フィールド実習 II B 「フィールド実習 II B 福祉の科学化に関する探索的な研究プロジェクト」 (ヘルスイノベーション研究科修士 1 年後期), 2024. 7, 科目責任者

フィールド実習 II B 「女性の健康プロジェクト」 (ヘルスイノベーション研究科修士 1 年後期), 2024. 7, 科目担当者

ヘルスイノベーション研究科修士課程学生 指導教員 (3名), 2024. 4

ヘルスイノベーション研究科修士課程学生 指導補助教員 (2名), 2024. 4

ヘルスイノベーション演習 (ヘルスイノベーション研究科修士2年通期), 2024. 4

ヘルスイノベーション演習基礎 (ヘルスイノベーション研究科修士1年後期), 2024. 10

ヘルスイノベーション研究科修士課程課題研究 主査 (1名), 2025. 1

ヘルスイノベーション研究科修士課程課題研究 副査 (1名), 2025. 1

政策立案・政策提案演習最終報告会 (学生による政策提案発表), 2025. 3. 27

## 10. 学内各種委員会活動

- 1) ヘルスイノベーション研究科 教務学生委員会委員, 2024. 4

- 2) ヘルスイノベーション研究科 研究倫理審査委員会委員, 2024. 4

- 3) イノベーション政策研究センター プロジェクトリーダー (福祉の科学化に関する探索的な研究プロジェクト), 2024. 4

- 4) イノベーション政策研究センター プロジェクトメンバー (女性の健康プロジェクト), 2024. 4

## 11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究 (C), 代表者, 黒河昭雄, 非制度的な科学的助言の動態に関する研究—専門家による非公式な政策形成過程への関与, 2, 340千円, 2022年04月, 2026年03月
- 2) 学術変革領域研究 (A), 分担者, 末富 芳, 宮本太郎, 山野則子, 黒河昭雄, 堀江孝司, 両角達平, 栗原和樹, 貧困研究の実装フィージビリティの理論的・実証的研究, 1, 250千円, 2022年06月, 2027年03月
- 3) 文部科学省科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」推進事業(SciREX事業) 共進化実現プログラム (第Ⅲフェーズ), 分担者, 隅藏 康一, 渡邊 万記子, 枝村 一磨, 古澤 陽子, 黒河 昭雄, 樋原 伸彦, 吉岡(小林) 徹, 高橋 真木子, 佐々木 隆太, 荒砂 茜, 江端 新吾, 研究支援の基盤構築 (研究設備・人材等) のための調査・分析, 3, 000千円, 2023年10月, 2026年03月, 政策研究大学院大学で管理
- 4) 日本学術振興会 課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業 学術知共創プログラム, 分担者, 大竹文雄, 小出直史, 高久玲音, 仲田泰祐, 待鳥聡史, 児玉聡, 三浦麻子, 小原美紀, 岩本康志, 磯野真穂, 村上道夫, 井上裕介, 黒河昭雄, コロナ危機から見る政策形成過程における専門家のあり方, 250千円, 2024年08月, 2028年03月
- 5) 科学技術振興機構社会技術研究開発センター SDGsの達成に向けた共創的研究開発プログラム 情報社会における社会的側からのトラスト形成, 分担者, 田中幹人, 黒河昭雄, デジタルメディア社会における科学の信頼, 4, 400千円, 2024年10月, 2028年03月

## 12. 学内研究助成金の受託

- 1) ヘルスイノベーション推進研究費, 代表者, 黒河昭雄, 新興科学技術をめぐる「規制のラグ」と官民協調型の規制形成, 300千円, 2024年07月, 2025年03月

## 15. その他

- 1) 成城大学社会イノベーション学部「政策学」(前期) 非常勤講師, 2019. 4. 1～
- 2) 成城大学社会イノベーション学部「行政学」(後期) 非常勤講師, 2019. 4. 1～
- 3) 早稲田大学ビジネススクール「ライフサイエンスの破壊的イノベーション」(秋クォーター) 非常勤講師, 2019. 10. 1～
- 4) 東京大学公共政策大学院「医療イノベーション政策」(S1S2セメスター) 非常勤講師, 2024. 4. 1～